

**第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会
第3回輸送・交通専門委員会 議事録（概要）**

1 日時

令和2年(2020年)2月17日(月) 13:30~14:45

2 場所

滋賀県大津合同庁舎7階 7-C会議室

3 出席委員（五十音順、敬称略）

一松 郁夫、井上 勤治、江口 圭一（代：豊田 智隆）、大市 博文、
片山 彰一、酒井 敏一、澤本 由紀伸、玉置 栄、筒居 昭博、西田 康浩、
野口 明（代：辻本 耕一郎）、野村 義明、濱田 隆久、
松井 欣嗣（代：阪本 浩章）、安本 浩、渡辺 正人
（委員16名出席）（欠席 中辻 克明）
（事務局：中嶋事務局長、事務局職員4名）

4 配付資料

別添のとおり

5 会議概要

○説明事項

※事務局から、
「(1)輸送・交通専門委員会 会議公開方針（改正案）について」を説明。原案どおり承認。

【質疑・提言】なし

○審議事項

※事務局から、
「(1)第79回国民スポーツ大会 会場地市町輸送・交通業務指針（案）」について説明。
原案どおり承認。

【質疑・提言】

（委員）

本指針策定後には詳細な手引きを各市町あてに示す予定とのことだが、時期はいつ頃を想定しているか。

（事務局）

手引書については、現在内部で検討中であるが、できるだけ来年度前半には各市町にお示ししたいと考えている。

（委員）

輸送対象者には、大会関係者だけでなく、一般の観覧者も含むが、当指針では、2 km未満の距離の輸送を行わないと定めており、彦根の主会場を例にとると、駅からの徒歩が想定される。

距離はそう遠いわけではないが、歩道の幅がそれほど広くない。歩行者と車両の共存が必要となることから、動線の確保等について、現在の状況はどのようなものか。

また、駐車場の確保については、かなり難しい面もあると思われるが、競技会場からの距離や交通手段について現段階でどのように考えているか。

(委員)

今の質問に加えて、障害者の方への対策等についても、今決まっていることがあれば説明いただきたい。

(事務局)

彦根の主会場においては、駅からの距離が比較的近いことから、計画輸送の対象としては行わないが、今後、各種の計画を策定していく中で、検討を進めてまいりたい。

障害者や高齢者なども来場されることが見込まれるため、そういった方々への配慮について、状況に応じた対応を検討してまいりたい。

駐車場については、具体的な検討はこれからだが、先催県では非常に離れた所に駐車場を設定しているケースもある。その場合においても、警備員等を配置し、徒歩やバスで安全に会場まで移動できるようにしている。

今後、各会場の状況に応じて、警察とも協議しながら具体的に検討してまいりたい。

(委員)

現在、トヨタのジャパントクシーについて導入を進めているところだが、高額な車両であるため国の補助金を活用している。ただ、条件によっては、地方自治体の補助金が必要な場合があることから、先日も知事に要望させていただいた。事務局においても、御協力をお願いする。

(事務局)

所管の部署と十分に情報共有しながら、課題については検討してまいりたい。

(委員)

県外開催の競技については、本指針に記載されていないが、どういう扱いになるか。

(事務局)

県外開催競技については、県が運営を担うため、特段こういった指針は作成していないが、県内の会場地に準じ、それぞれの事情に応じて実施する。選手の宿舎からの移動や、観客の移動等についても、本指針に準じて実施するものと考えている。

(委員)

茨城県での障害者スポーツ大会では、指定駅から宿舎までの間しかバス輸送ができない前提となっていた。結果的に事なきを得たが、指定駅では電車が運休している緊急時の対応についても想定いただければと思う。

(委員)

緊急時は様々なケースが想定される。バス輸送の場合は事業者に担っていただくこととなるため、規定があり、かつ指示があれば、ある程度対応いただけるものと思うので、そうい

ったことは、今後具体的に計画を詰めていく中で対応を検討いただきたい。

それと、広域配宿が京都や岐阜など県外に及ぶことは想定されるのか。先催県の状況はどうか。

(事務局)

先催県では、毎年県外への配宿を行っている。宿の数が足りていても、競技会場からの距離などの状況により起こりうる。

昨年の茨城国体では、選手等は県内、あるいは県外であっても会場地に近いところで配宿されていたが、我々、視察員の宿舎は千葉県で、主会場まで車で1時間半ほどかかるところであった。

滋賀県内の宿舎の総数では、数字上は足りているが、選手・監督を優先する点や、地域的な偏在もあることから、場合によっては岐阜、福井、京都などに配宿することも考えられる。当然、県内に泊まった場合と同じように対応する必要があるため、今後、交通事業者の状況も踏まえながら、検討してまいりたい。

(委員)

借上バスについては、必要に応じて県と協議の上、確保に努めるとあるが、具体的にはどういうことを想定しているか。

(事務局)

借上バスについては、会場地市町がそれぞれの競技で輸送に必要な台数を要求した場合、相当の台数が見込まれる。そこで、先催県同様に県がとりまとめを行い、関係機関および関係団体等の協力を仰ぐことを想定している。

○報告事項

<p>※事務局から、 「(1)第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基礎調査について」を説明。</p>
--

【質疑・提言】

(委員)

電車の輸送力については、ほぼ問題ないが、主会場周辺の道路状況が良くないとのことだった。

彦根の外町や高宮については県下有数の渋滞地点であり、現在の信号機などでは十分にさばっていない状況である。国道8号線のバイパス化等、渋滞緩和のための取り組みを進めていることは承知しているが、それで全ての解決には至らないと想定される。

そのため、できる限り車での来場を控えていただくための周知を図ることを最大の課題と捉えていただき、早い段階から公共交通機関の利用を促していくことをお願いしたい。

(事務局)

来年度、輸送・交通総合調査の中でバスの実走調査などを行い、これらの課題について検証してまいりたい。

また、先催県では、交通量抑制会議を開催1年前に立ち上げており、マスコミ等にも参画いただき公共交通機関利用の呼びかけなどを行っている。

本県においても、先催県の事例を参考に、早い段階で交通量抑制の周知が図れるよう、今後検討してまいりたい。

(委員)

報告書の表にある参加人数は、国スポ・障スポの合計人数ということか。

(事務局)

報告書に挙げている人数については、国スポの人数のみを記載している。

障スポには特有の課題もあり、そちらは別に検討していく。この報告については、参加人数や交通量の総数という面で、参加人数としては国スポの方が障スポより多いため、国スポに特化して記載している。

※事務局から、

「(2)いきいき茨城ゆめ国体2019 視察報告」および「(3)いきいき茨城ゆめ国体2019 参加者アンケートの結果概要について」を説明。

【質疑・提言】

(委員)

多くの方がJRで来られてシャトルバスに乗車されたのか。また、宿舎から直接バスで会場に向かわれたのか、説明願いたい。

(事務局)

基本的にシャトルバスはJR勝田、東海の両駅から出ており、宿舎からは計画バスが出ていた。大多数はJRを利用してシャトルバスに乗られたのではないかと推測される。

総合開・閉会式は、通常の競技とは少し異なる。特に開会式は、天皇皇后両陛下が出席されることから、警備の関係で、あらかじめ出席者が限定され、資料に記載のとおり観客や選手団に加え、式典出演者や県や市町村の大会関係者などが来場された。

一方、一般の競技会については、事前の登録等は必要ない。

(委員)

滋賀県においても同様の扱いになると考えてよいか。

(事務局)

規模的には変わらないと思われる。自家用車などで個別に来場されることは、原則禁止と考えている。関係者や式典出演者などの一部の者を除き、時間指定で来場されるわけではなく、開場から入場締切りまでの間に順次来られる状況になるとと思われる。

※事務局から、

「(4)第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通総合調査について」を説明。

【質疑・提言】

(委員)

当日は天皇皇后両陛下の行幸啓に伴い、交通規制がかけられることとなる。したがって、直前になると全く身動きが取れない状態になることを承知しておいていただきたい。

また、当日の気象状況や一般的な交通事故等により、通行止めをして対処に当たらなければならないことも想定される。主要道路でそういった事態が発生した場合の代替案について

も警察と協議の上、検討いただき、その情報についても周知いただきたい。

(委員)

茨城国体の状況を伺っていると、基本的にはJRとバスを利用して会場に来られているようだが、滋賀県の場合は近くに彦根や米原のインターチェンジがある。他県から来られる方が高速道路を利用され、パークアンドライド等で主会場に向かわれることは想定しているか。

(事務局)

これから計画を立てていく段階だが、選手・監督を計画バスで主会場まで輸送する際、宿泊地によるが、競技会場に近い宿舎に泊まっている場合は、多くの場合で高速道路を利用し、彦根インターチェンジで降りることが予想される。したがって、高速道路の利用は相当数あると想定される。

(委員)

これから準備を進めていく中で、よりよい計画づくりに我々も協力させていただきたい。